

# Guardman

## TW354・504 SW354・504 TS160-3

舗装用締め機械



# Guardman TW354・504/SW354・504,TS160-3

## Guardmanのディスプレイ機能

- ・左側壁ぎわ転圧モードの ON/OFF
- ・右側壁ぎわ転圧モードの ON/OFF
- ・緊急ブレーキ機能の ON/OFF
- ・スピーカー静音モードの ON/OFF
- ・警報モードの ON/OFF

表示切換えボタン

緑点灯：緊急ブレーキのシステム起動

表示切換えボタン

左側壁ぎわ転圧モード

ON OFF

右側壁ぎわ転圧モード

ON OFF

緊急ブレーキ機能

ON OFF

スピーカー静音モード

ON OFF

警報モード

ON OFF

### 概略仕様

			TW354 Guardman	TW504 Guardman	SW354 Guardman	SW504 Guardman	TS160-3 Guardman
質量	機械質量	kg	2,470	3,260	2,770	3,810	2,745
性能	作業速度 (Lo/Hi)	km/h	0 ~ 7 / 0 ~ 10		0 ~ 7.5 / 0 ~ 10		0 ~ 10.5
	緊急ブレーキの作動速度範囲 (Lo/Hi)	km/h	0 ~ 7 / 0 ~ 10		0 ~ 7.5 / 0 ~ 10		0 ~ 10.5
寸法	全長	mm	2,790	3,160	2,790	3,160	2,705
	全幅	mm	1,290	1,390	1,290	1,390	1,300
	締め幅	mm	1,200	1,300	1,200	1,300	1,300

検知の判定	人	湯気・土埃	段ボール	カラーコーン
	◎ (80cm以下×)	× 検知しない	× 検知しにくい	× 検知しない

※飛び出し試験の段ボール代用はやめてください。

### ⚠️ 注意事項

- 緊急ブレーキ装置 (以下、本装置) 搭載製品のご使用前に必ず取扱説明書をお読みにになり、内容をよく理解し正しくお使いください。
- 検知する対象物の状況、自車の状況、作業環境などによっては、本装置が正しく作動しない、または性能を十分に発揮できない場合や、衝突の危険とは関係なく作動する場合があります。
- 本装置は、ダンボールや木材などの電気を通しにくい物体を検知できない場合があります。
- 運転者は本装置に頼った運転はせず、常に自らの責任で周囲の状況に気をつけ、安全運転をおこなってください。
- 作動速度範囲外では本装置は作動しません (ディスプレイ上の "OFF" 表示と警報音でお知らせします)。
- 下り坂を後進するときは、ブレーキをかけたときの制動距離が伸びますので、速度をおとし、安全運転をおこなってください。
- 本装置は進行方向すべてを検知するわけではありません。特にカーブ走行などでは検知エリアと自車進行方向が異なります。
- 人・重機・壁などを対象として本装置の作動テストをおこなうことはやめてください。
- 不慮の事故などでセンサ類を脱着・修理する場合、ディスプレイにセンサ類の異常表示がされた場合には、必ず当社営業所にご連絡ください。
- 安全性を確保するため年1回の当社または当社指定工場の点検・整備の実施をお願いします。
- TW354 Guardman 本体、TW504 Guardman 本体、SW354 Guardman 本体、SW504 Guardman 本体および TS160-3 Guardman 本体 (本装置含む) は保安基準に適合しています。不正改造はお止めください (不正改造には厳しい罰則が科せられます)。

※ローラの作業運転には、「ローラの運転業務に関する特別教育」の受講が義務付けられています。  
 ※適正燃料以外の使用は、性能の著しい低下や故障の原因となります。  
 ※本仕様は、品質向上の為、予告なく変更する場合があります。

## 酒井重工業株式会社

本社 〒105-0012 東京都港区芝大門1-9-9 TEL.03-3434-3401(代)

- |                         |                             |
|-------------------------|-----------------------------|
| 札幌営業所 TEL 011-846-8455  | 広島営業所 TEL 082-227-1166      |
| 仙台営業所 TEL 022-231-0731  | 福岡営業所 TEL 092-503-2971      |
| 関東営業所 TEL 0480-52-6156  | グローバルサービス部 TEL 0480-52-1111 |
| 名古屋営業所 TEL 052-702-3141 | 研修センター TEL 0480-52-6964     |
| 大阪営業所 TEL 072-654-3366  |                             |

### 標準装備

- ディスプレイ ●スピーカ ●ミリ波レーダ

### 関係法規等

- 車両系建設機械構造規格
- 道路運送車両の保安基準 (小型特殊自動車)
- 低騒音型建設機械の指定に関する規定
- 特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律

## 安全性と作業性を両立させた 緊急ブレーキ装置 (後進用) 付ローラ

- 湯気と土埃に影響されない79GHz帯、最先端ミリ波レーダを採用
- 昼夜問わず、車両速度に応じて適切なブレーキタイミングを自動判定
- 構造物や塀などが多い現場を得意とするシステム
- 公道走行OK



専用動画へアクセスできます。

第3次基準値  
排出ガス対策型  
建設機械

特定特殊自動車  
排出ガス2014年  
基準適合車  
(SW504のみ)

超低騒音型  
建設機械

**NETIS**  
HK-180024-VE  
(技術名称：緊急ブレーキ装置)  
KT-230120-A  
(技術名称：ECOモードを  
装備した建設機械)

低燃費 省エネ  
**eco**  
MODE

**SAKAI**  
スーパー超低5  
エコモード採用燃費最良車種より更に5割節約

製品の詳しい情報はホームページをご覧ください。

[www.sakainet.co.jp](http://www.sakainet.co.jp)

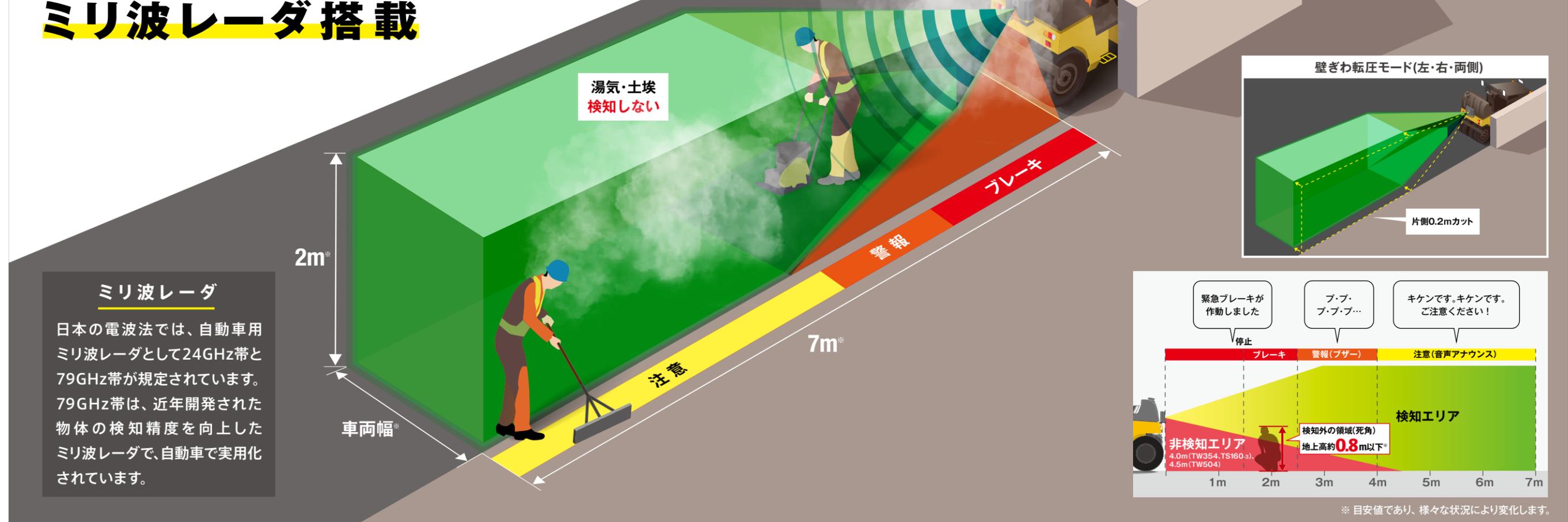
※本緊急ブレーキ装置は、後進時の衝突回避の支援または衝突被害の軽減を目的としていますが、あらゆる状況で衝突を回避または衝突の被害を軽減するものではありません。

# Guardman

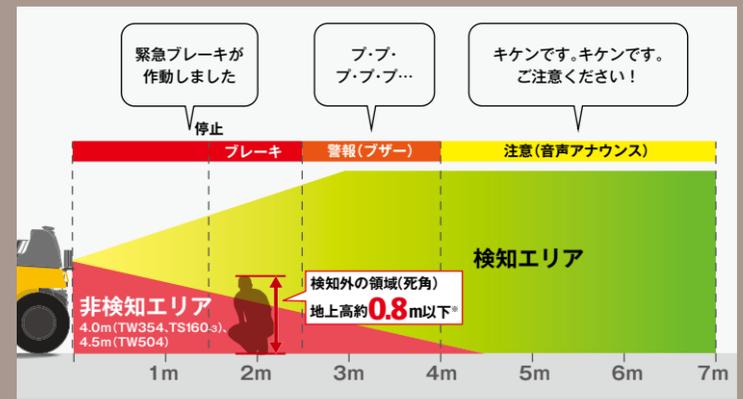
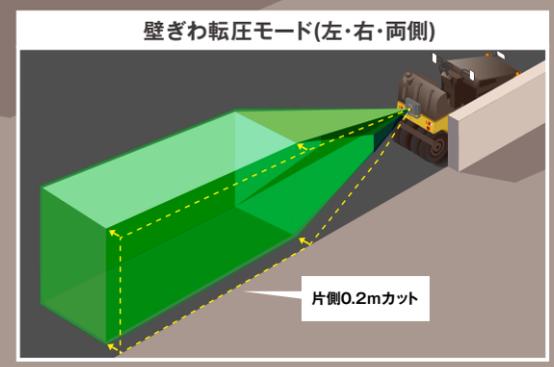
# 79GHz帯 ミリ波レーダ搭載

**最先端**

コンバインドローラの作業環境を解析し、  
 濃い湯気・土埃に影響されない  
 環境に適したミリ波レーダ  
 を採用。



**ミリ波レーダ**  
 日本の電波法では、自動車用ミリ波レーダとして24GHz帯と79GHz帯が規定されています。79GHz帯は、近年開発された物体の検知精度を向上したミリ波レーダで、自動車で実用化されています。

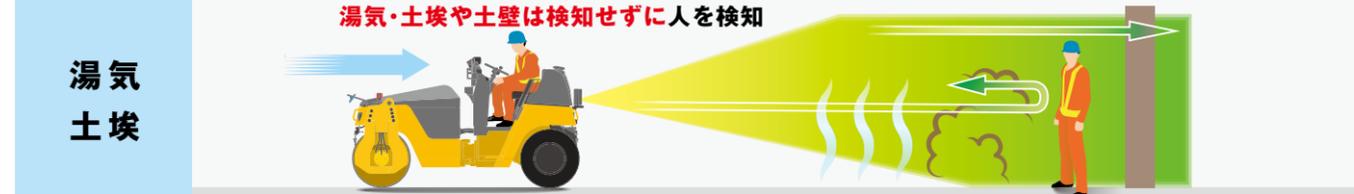


\* 目安値であり、様々な状況により変化します。

## 緊急ブレーキ 後方作業事故例



## 視界不良でも人を検知



## 適切なブレーキタイミングを自動判定 特許取得



## 作業環境に応じたモード選択

